

休館中も嘉穂劇場の魅力・歴史を子どもたちに伝えたい



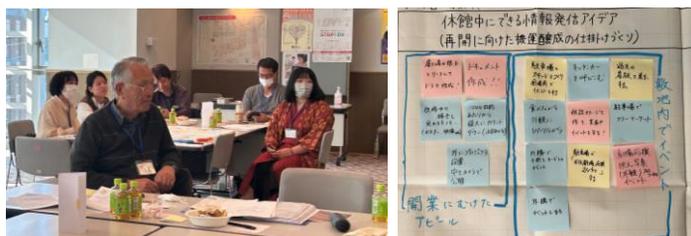
令和5年10月28日(土)、4回目の市民ワークショップが開催されました。今回のテーマは「どうやって魅力を発信する?」。初回より嘉穂劇場の課題として挙げられていた「情報発信」について、休館中にできること・再開後にできることの2つに視点を分けて考えていただきました。皆さんのアイデアをご紹介します!

小さなことでも良いから、現状の発信を!

これまで4回ワークショップを実施してきましたが、参加者の皆さんより「再開の計画がどう進んでいるのかわからない」「子どもたちが嘉穂劇場のことを知らないで育ってしまう」というご指摘を毎回いただいています。市のHPより定期的に公表はしていますが、より!魅力的かつ広域的に情報発信をするために今できることを意見交換しました。

具体的な手法として提案されたのは、「公式HPの毎日投稿」「可能な範囲で一般市民への見学会」「シンポジウムの開催」「回覧板」「コスモスコモンと連携したイベント」など。

子どもからご年配の方まで広く周知するためには、インターネット、SNSに頼るだけでなくPRイベントを開催したり、紙媒体を活用したりと、あらゆる手法を用いることが重要ですね。



ミニFM局を開設して、イベント情報・地域情報を発信

そして、開館後の認知度アップ、集客力向上アイデアについては、大型公演を行うことはもちろんのこと、地域に密着した施設として「嘉穂劇場にミニFM局を開設し地域情報とイベント情報を発信」というアイデアが挙がりました。面白そうですね...!車を利用する人が多いので、ラジオを通したPRは影響力が大きいのではないのでしょうか?他にも沢山のアイデアが挙がりましたので裏面ご覧ください!



次回ワークショップ予告

第5回 11月25日(土)

「自分たちにできることは?」これまで出てきた各種事業、取り組みアイデアを実現するために、市民はどのように運営サポートできるか?市民参加・参画について考えます。

WS意見一覧は裏面へ!

なんでもアンケート意見ご紹介

グループの雰囲気がよく、楽しく話し合うことができました。よりよい方向に進んでいくといいです。

「SNS」と言えど本当にそれだけでいいのかと思う。やっぱり「何をやるか」が一番の情報発信だと思う。

色々なアイデアを話し合い、教えてもらい、楽しく参加することができました。嘉穂劇場がみんなに愛される劇場になってほしいと改めて思いました。

嘉穂劇場の歴史や建築についての勉強会が必要だと。それが出発点かなと。

	休館中にできる情報発信アイデア	再オープン後の施設・イベント情報発信アイデア		
魔法使いチーム	<p>Now</p> <ul style="list-style-type: none"> HP立ち上げ (何なくても毎日発信) 今日の嘉穂劇場 (スカイツリー工事みたいに) 嘉穂劇場の移り変わりも常に発信していく 「何もしていない」事を発信 (あえて!) 今、北九州に来ている中村座にきいてみる <p>イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> みんなで壁ぬり 劇場前広場でのイベント 現場見学ツアー 地元のアーティストとコラボ ライブイベント みんなで解体 キャンドルナイト (ライトアップ) 取り壊したものを分ける 入口にトリックアート 	<p>インターネット</p> <ul style="list-style-type: none"> SNSはゼッタイやる インスタの影響は大 やっぱり...マスメディア使う 役者さんに紹介してもらう アバターつくる?! ふね子のように観劇や旅をさせる →SNSで発信 <p>・1日子ども館長</p> <p>・グッズ販売</p> <p>イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> 時代劇ゾーンの展示 (インスタレーション、絵看板) イルミネーションライトアップ よさこい踊りコンテストの全国大会を嘉穂劇場で ダンスコンクール カラオケ大会 個人の絵画展覧会 写真コンテスト コスプレ大会 ハロウィン大会 発明品大会 バンドコンサート 管弦打楽器コンクール (ソロ、アンサンブル) ピアノ、バイオリンコンクール 		
お菓子チーム	<p>現状の公表</p> <ul style="list-style-type: none"> 嘉穂劇場の現状を公表 劇場の現状をアピールし賛同を得る →そのコンテンツを発信 一般市民の見学会 見学会をする 市民から案の提出 シンポジウムの開催 アンケートの実施 市のウェブサイトを利用して、広く意見を求める 現状を広く知らせる 市報、区の回覧板、新聞 資金あつめ <p>・劇場の案内人の育成 (コンテンツ、ヒストリー作り)</p>	<p>市の姿勢...??</p> <p>目指す方向性?</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化における市の姿勢 新しい文化都市を目指すのか、昔のイメージを保存するのみの計画とするのか? 少子高齢化の中で子ども達が生きてできる空間 <p>市民協働</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民協働の作品作り 嘉穂劇場の周辺の人達に協力を 	<p>人があつまる!公演・イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> 作家、作曲家の発表会 有名な役者の定期公演 宝塚歌劇団の公演 歌舞伎公演のシリーズ化 ドキュメンタリー映画祭 (株)ファーンワッド / 中村勘三郎 習字、日本画などの美術展 小学生を対象としたワークショップ 夏休みに体験イベント 文化祭 子どもが集まるしゅきを! <p>デザイン</p> <ul style="list-style-type: none"> 入口のデザインを考える 飯塚発の芸術家そのだ正治のデザイン 嘉穂劇場のシンボルマーク 魅力的なポスターデザイン 嘉穂劇場マスコット作成 嘉穂劇場オリジナルの座布団の柄 座布団の色を変える 	<p>運営</p> <ul style="list-style-type: none"> 窓口担当には情報発信するための様々な手段を考え、行動できる人を! 伊藤邸と同じような市民案内ボランティアは可能だと思う <p>にぎわいづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 市町村フェア 市町村特産品 劇場の周りに街灯!! (今はまっくら...) 劇場スタートのウォーキングコース <p>施設計画</p> <ul style="list-style-type: none"> 周辺敷地を無料駐車場に 国の指定文化財を目指す!!
かぼちゃチーム	<p>開業にむけたアピール</p> <ul style="list-style-type: none"> 劇場の様子とリンクしたドラマ作成! ドキュメンタリー制作!! 改修中の様子を見られるモノを... (ポスター、映像etc) 1000日前あたりから盛大にカウントダウン(注目度大!) 外にプロジェクター設置し、中の様子をカメラで公開 <p>敷地内でイベント</p> <ul style="list-style-type: none"> 駐車場にステージをつくり、劇場前でイベントをする キッチンカーを呼びこむ 過去の看板を展示する 仮設ステージをつくり、芝居やイベントをする! 駐車場でフリーマーケット 外構で子どもがターゲットのイベント 駐車場で「嘉穂劇場応援マルシェ」をする 劇場応援映え写真(外観)フォトコンテストイベント 外構でイベントをする 	<p>敷地外でできること</p> <ul style="list-style-type: none"> ウォーキング大会 (ラリーポイント) コスモスモンのカラーリングを「嘉穂劇場」風に コスモスモンで大衆演劇のイベントを取り入れ嘉穂劇場を宣伝する! 既存のイベントで「嘉穂劇場」ばいアイテムをデザイン (カラー、看板、衣装) 「役者っぽい集団」の目撃情報をSNSに載せる (そういうコンセプトのアカウントで) 	<p>総合</p> <ul style="list-style-type: none"> 嘉穂劇場サポーター員 嘉穂劇場にミニFM局をつくり、地域情報、イベント情報を発信 <p>有名人を呼ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> 歌舞伎 座長大会(復活祭) 昭和歌謡コンサート 役者と商店街で交流できる 名画上映会 (俳優・監督・関係者を呼ぶ) 大使を任命 	<p>地元向け</p> <ul style="list-style-type: none"> 七五三の記念写真 成人式 市民による年越しカウントダウンイベント 小中高の卒業式、入学式 ステージをフリースペースとして、会議の場としても利用 (最中の様子はSNSで) ライトアップ <p>外の人向け</p> <ul style="list-style-type: none"> のぼり旗→服リメイク インバウンド向けコスプレ大会 昭和レトロ体験イベント 小道具でOO (有名ブランド風衣装) 商店街のルートをエリア分けして、演目に合わせて寸劇